

本初子午線と教皇子午線

オリент
東洋
東インド
本初子午線
教皇子午線
ロベール・シャール

オリентはどうして
東洋を指すように
なったのか

講 師

東京大学名誉教授
塩川 徹也

令和7年

5月15日(木)

17:00 ~ 18:30

東京大学文学部法文2号館2階 一番大教室

参加申込み応募フォーム



対面・ZOOMウェビナーによる
ハイブリッド開催

当日の接続先zoomURLを
お申込みメールアドレスへお知らせします。



英語やフランス語の Orient は、

もともと「東」という意味で

さまざまな地域を指して用いられていましたが、

19世紀以降、「東洋」を指す用法が一般化します。

どうしてそのような変化が起こったのかを、

17世紀末に「東インド」を航海したあるフランス人が

子午線に加えた考察を手がかりにして考えてみます。